



# No.72

令和6年1月23日発行

## おい町

# 議会だより

### Ohi Town Assembly Official Report



華麗なる技と転身



関連記事 P20

## Contents



議会だよりアンケートは  
こちらからも回答することができます



議会だよりの  
バックナンバーはこちらから

新年の挨拶/特集	議長挨拶 / 町民の声 / 議会報告会など	2
定例会議	条例改正・補正予算などを審議	6
活動報告	議員全員研修・委員会研修視察	10
一般質問	「ライドシェアについて」など 7人登壇	12
追 跡	名田庄トレイル整備(ちょっと深掘り)	19



## 議長年頭のご挨拶



おおい町議会議長

細川 正博

明けましておめでとうございます。輝かしい新春を迎え、おおい町議会を代表いたしましたして、新年のご挨拶を申し上げます。

今年は元日から能登半島で大きな地震があり、甚大な被害が出ている中で、今も多くの人が避難生活をされています。被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。

町民の皆さまには、平素からおおい町議会に対して、深いご理解と温かいご支援を賜り、議員一同深くお礼申し上げます。本年も変わらぬご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

おおい町議会では町民の皆さまの負託に真摯に応えるため、議会活動がよく見え、信頼される議会となるよう、議会改革を進めてきました。

主なものとして、令和元年にタブレット導入を決定して以降、議会BCPの策定、オンライン委員会を開催可能とする条例制定、通年議会の導入、議員定数や報酬の見直しなど、見える形で改革を進めて参りました。通年議会を取り入れたことで、これからは議員個々の力だけでなく、議会組織として政策提言できるよう、委員会活動を強化していきます。町民の皆さまとの対話を重視し、ご意見やご要望に真摯に向き合い、透明性と公平性を重んじながら、皆さまの生活や福祉向上に向けて、議員一同、議会活動を全力で取り組んで参ります。

おおい町は一人一人の町民の皆さまの結束力によって形成されています。皆さまの声とご協力が町の発展につながることを強く信じ、より良い未来を築くために、町民の皆さまをはじめ、議会と行政が三位一体となって、今年も一年、素晴らしい年となるよう、頑張ります。

結びに、新しい年が町民の皆さまにとりまして、幸せで実り多い年となることを議員一同心よりご祈念申し上げます。新年のご挨拶いたします。

なかや みつひろ  
中谷 光宏さん【12の2区】

- ①スーパー大火勢実行委員に入っているのですが、今年でスーパー大火勢は30周年を迎えます。より町民の方に楽しんでもらえるよう頑張ります。なお、ただ今彼女募集中です!!
- ②夜の7時になると、人通りが少なくなりさみしい町になります。夜でも賑やかな明るい町づくりをお願いしたいと思います。

やまうち しゅん  
山内 俊さん【神崎】

- ①町の子どもたちが健やかに毎日楽しく過ごして欲しい。家族、自分を含め関わってくださるすべての皆さまの健康第一を願っています。
- ②佐分利地区には新規の分譲地や新しく住み暮らす方が少なく感じます。自然豊かな佐分利地区にもたくさんの人が住める整備を充実して欲しい。町には全国や北信越大会などに出場して頑張っている子どもたちがいます。移動費や宿泊費などの補助を充実して欲しい。



# 町民の皆さまからのひとこと

## 特集1

特集

審議内容

活動報告

一般質問

追跡

今号では、町民の皆さまに取材をし、次の2つの質問にお答えいただきました。

①今年目標や願い事

②議会や町へのご意見

皆さまの声をお聴きし、議会活動に活かしていきたいと思ひます。



うえさこ さちよ  
上佐近 幸代さん【河村】

- ①母が亡くなってから始めた家庭菜園のレベルアップを行いたい。子どもや孫たちに収穫の喜びや楽しさを伝えて、一緒に美味しいお米、野菜、果物を作って味わいたい。
- ②子育てを始めてから約30年が経過するが、その間におおい町は、随分と住みやすい町になったと思ひます。新しい公共施設や住民に優しい制度など他の市町村に対して自慢できることが沢山できました。更に望むことは、地域の伝統を継承していく上で、大切なものに対して修復などの手助けをして欲しいです。そういう要請には、しっかりと耳を傾けて対応していただきたいと思ひます。



こにし ゆうか  
小西 優花さん【15区】

- ①仕事と育児の両立を頑張りたひです。両立して数カ月が経ったところですが、いつもバタバタ。手抜きご飯だったり、子ども達の寝かしつけで一緒に寝てしまうことも(笑)。限られた時間、人生を無駄にしないよう要領よく行動していきたくひです。
- ②自分の子どもが産まれてから町の子育てのしやすさをとても実感してひます。その半面、住居の面では土地の値段や家賃が高いと感じる場面も多く、今でも悩むことが多いです。私たちの世代では同じ悩みを持つ人も多ひなので、未来に不安が残ることなく安心して町に居られたらなと思ひます。



こばやし しんいち  
小林 伸一さん【名田庄中】

- ①ラグビーの「若感クラブ」で活動してひます。令和7年度に60歳になるので「ねんりんピック」出場に向け、今年はその準備年として練習に励みます。また、ソフトクラブ、還暦野球にも参加してひり、仲間と楽しく交流することが楽しみです。
- ②子どもが、高校に通学してひますが小浜線と名田庄のバスの接続がスムーズではなく、途中の駅まで家族が送迎することもあります。子どもや高齢者のために、デマンドバスの運行内容も含めて交通対策にしっかりと取り組みを願ひます。



ふくい ようこ  
福井 陽子さん【笹谷】

- ①佐分利地区で、お餅屋をOPENしたいと思ひてひます。年配の方から教わること、若い人達からも教えてもらう事など沢山のことを吸収して楽しく元気に年を重ねていくことを目標に、色んな事にチャレンジしたいと思ひてひます。
- ②子育て支援、高齢化対策など、おおい町はとても充実してひると思ひます。町の施設も充実してひますが、老朽化などで利用されていない所もあるように思ひます。地域住民が利用・活用できるように見直しをお願いしたいと思ひます。



11月10～12日

議会報告会

～議員と語ろう会を開催～

原子力・広域行政・産業団地

●原子力施策

- ・中間貯蔵施設について住民の意見を聞くべき
- ・1・2号の廃炉により、地域経済が疲弊している

●斎場

- ・斎場建設に関して、大島のみでなく他地域での検討もすべきでは

●産業団地

- ・企業の受け皿として、住宅地整備が必要
- ・現在の進出企業などの状況は
- ・町民が働ける場として期待する



人口減少対策など

名田庄地区での様子

●移住定住

- ・住宅地整備やインフラ整備など早急に対策すべき

●空き家対策

- ・人口が減少していくとともに、空き家も増加する同時並行で対策が必要

●人口の推移

- ・今後も町の人口は減っていく一方なのか
- ・他市町に比べて子育て世代に手厚い施策をしているのに人口が減少している要因は
- ・進学サポートは地元に戻ってこなくても返済の必要がない。何か方策は
- ・働き場の充実が必要不可欠である

子育て・教育・交通

●子育て施策

- ・おむつの助成がなくなったのは寂しい

●通学路の安全

- ・除草がされていない、木の枝が伸びているなど通学路の安全性が確保されていない

●交通対策

- ・高齢者のデマンドバス利用料を無償化できないか
- ・大飯地区～名田庄地区間の運行範囲拡大はできないか
- ・免許返納後のデマンドバス無料期間を延長すべき
- ・県道整備の進捗状況は
- ・北陸新幹線敦賀以西の延伸はどうか
- ・老朽化している青戸の大橋の今後は

議会・議員活動

●議員定数

- ・13名に削減されたが、今後はどうか

●議員報酬

- ・市議会議員と議員活動に変わりがないため、市並みにすべきでは
- ・積極的な活動をするため、政務活動費の導入を検討すべきでは

●区長要望

- ・区長会の要望は、地域にとって切実なものであり、議員も区長会会議に参加し、内容について共有すべき

オンライン報告会  
を開催!!



オンラインでの様子

この他にもたくさんのご意見、ご要望を頂きました。ご参加くださりましてありがとうございました。

議会報告会で頂いた各地域やオンラインでのご意見、ご質問を項目別に抜粋させていただきました。それぞれの回答はホームページに掲載します。横のQRコードから是非ご覧ください。



# 身近な議会を目指します

おおい町議会では、町民の皆さまから信頼される「まちの将来を考える」をテーマとして、町内の本郷、報告会も開催しました。頂いた貴重なご意見は、また、議会の見える化を進めるため、初めての

特集

審議内容

活動報告

一般質問

追跡

11月3～5日

## 町民文化祭に 議会ブースを展示

みなさんの感想はいかに...



うみりん選挙に  
立候補するよー!(^^)/

他市町の議会だよりを  
読み比べ!



### 来場者アンケートより抜粋 (どんな反応かドキドキ...)

- ・文化祭での出展は町民も議会に親しみがわくと思う。ただ、展示の細かな文字は読むのが大変なので、大きくポイントだけ記載しては。(50代)
- ・自分も中学生議会をしたので内容を知ってもらえてよかった。(10代)
- ・とても参考になりました。一般質問のテレビはいつも見えています。(80代)
- ・孫が立候補させていただき大変喜んでおりました。(60代) ...将来はぜひ!
- ・子どもにも関心ができ良かったです。(30代)

ご来場いただいた皆さま、ありがとうございました。

## 令和5年12月定例会議 議案審議結果

議案番号	件名	審議・付託	議決結果	参照先
議案第51号	簡易水道事業の設置等に関する条例の制定について	〈産建〉	原案可決	P7
議案第52号	下水道事業の設置等に関する条例の制定について		原案可決	
議案第53号	簡易水道事業の設置等に関する条例及び下水道事業の設置等に関する条例の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について		原案可決	
議案第54号	特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部改正について	〈総務〉	原案可決	
議案第55号	一般職の職員の給与に関する条例の一部改正について		原案可決	
議案第56号	一般職の職員等の旅費に関する条例の一部改正について		原案可決	
議案第57号	国民健康保険税条例の一部改正について		原案可決	
議案第58号	特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について		原案可決	P8
議案第59号	母子家庭の医療費助成に関する条例及び父子家庭の医療費助成に関する条例の一部改正について		原案可決	
議案第60号	令和5年度一般会計補正予算（第5号）	〈予算〉	原案可決	
議案第61号	令和5年度国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）		原案可決	
議案第62号	令和5年度国民健康保険診療事業特別会計補正予算（第2号）		原案可決	
議案第63号	令和5年度介護保健事業特別会計補正予算（第2号）		原案可決	
議案第64号	令和5年度簡易水道事業特別会計補正予算（第1号）		原案可決	
議案第65号	令和5年度農業集落排水事業特別会計補正予算（第2号）		原案可決	
議案第66号	令和5年度特定環境保全公共下水道事業特別会計補正予算（第1号）		原案可決	
議案第67号	特定事業契約の締結について（複合型交流施設第2期改修運営PFI事業）	〈産建〉	—	P9
議案第68号	指定管理者の指定について（林業振興拠点施設）		原案可決	
議案第69号	令和5年度一般会計補正予算（第6号）	〈全協〉	原案可決	P8
発議第3号	議会議員の議員報酬、費用弁償等に関する条例の一部改正について	—	原案可決	
発委第6号	議会委員会条例の一部改正について	—	原案可決	
—	議員派遣報告および議員派遣	—	報告および派遣	

### ■賛否が分かれた議案

	寺井	高本	中西	屋敷	田中	堤	細川	原田	辻	尾谷	猿橋啓	今川	猿橋巧
議案第60号	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	●

○は賛成、●は反対、除は除斥、退は退席、欠は欠席（細川議長は採決に加わらない）



# 12月定例会議

令和5年12月1日～12月20日

## ■審議内容

12月定例会議に付議された、議案19件、発議1件、発委1件を審査した。

## ■議案審議

### 条例の制定を可決

#### ●議案51号〈産建〉

おい町簡易水道事業の設置等に関する条例の制定について

簡易水道事業が地方公営企業法の一部適用を行うことから、設置条例を新たに制定するもの。

【全会一致・可決】

#### ●議案52号〈産建〉

おい町下水道事業の設置等に関する条例の制定について

下水道事業が地方公営企業法の一部適用を行うことから、設置条例を新

たに制定するもの。

【全会一致・可決】

#### ●議案53号〈産建〉

おい町簡易水道事業の設置等に関する条例及びおい町下水道事業の設置等に関する条例の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について

上下水道事業の一部法適化に伴い、おい町監査委員条例に公営企業会計も監査項目に加えることや、課設置条例において「くらし環境課」から「上下水道課」への名称変更など7条例について所要の改正を行うもの。

※議案第51号から議案第53号までの3つの議案は関連があるため、主な質疑は一括とします。

## 主な質疑

**問** 公営企業会計になると、一般会計からの繰入金はどうなるのか。

**答** 基準内繰入金と基準外繰入金に分かれる。基準内繰入金とは料金や手数料などの収入のほか、行政が負担すべきとされる経費などのこと。基準外繰入金とは、収入より支出が多くなった場合、行政から補助金として繰り入れる資金である。企業会計となり複式簿記になると3月31日時点で、その日までにあった取引の額で決算を行うことになる。収支はイコールにならないため、少し収入が多くなるよう基準外繰り入れをし、決算を行うことになる。

【全会一致・可決】

## 条例の改正を可決

#### ●議案54号〈総務〉

おい町特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部改正について

期末手当の支給割合を特別職の国家公務員の給与と改定に準じて引き上げるもの。

【全会一致・可決】

#### ●議案55号〈総務〉

おい町一般職の職員の給与に関する条例の一部改正について

人事院および福井県人事委員会の勧告などに基き、給料表、期末手当および勤勉手当などを改定するもの。

## 主な質疑

**問** 育児短時間勤務職員等と規定されている対象者は。

## 答

育児短時間勤務職員とは、一般的に育児休業などが明け復職した場合でも、育児の必要があれば30分、あるいは1時間を育児に充て、勤務時間を短くすることが可能となる制度であり、その場合に勤務時間に応じてその金額が調整されることになる。

【全会一致・可決】

#### ●議案56号〈総務〉

おい町一般職の職員等の旅費に関する条例の一部改正について

交通環境の変化や他団体の状況をふまえ、一般職にかかる旅費のうち鉄道賃および日当の支給基準などを一部改めるもの。

## 主な質疑

**問** 昼食時間が含まれる場合には、出張命令簿に昼食時間を記載して指示することになるのか。

## 答

出張命令簿については、この規定に対応できるように今後規則などで改正を予定しており、昼食時間の確認ができる様式を考えている。

【全会一致・可決】

#### ●議案57号〈総務〉

おい町国民健康保険税条例の一部改正について

国民健康保険の被保険者が出産する場合、当該被保険者の産前産後期間にかかる保険税の減額を行うもの。

【全会一致・可決】

●議案58号〈総務〉

おおい町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について

特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準及び子ども・子育て支援法施行規則の一部改正に伴い、所要の改正を行うもの。

【全会一致・可決】

●議案59号〈総務〉

おおい町母子家庭の医療費助成に関する条例及びおおい町父子家庭の医療費助成に関する条例の一部改正について

配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に化す法律の一部を改正する法律の施行に伴い、所要の改正を行うもの。

【全会一致・可決】

●発議3号

おおい町議会議員の議員報酬、費用弁償等に関する条例の一部改正について

期末手当の支給割合を、国家公務員の給与改定に準じて引き上げるため、所要の改正を行うもの。

【全会一致・可決】

●発議6号

おおい町議会議員会条例の一部改正について

おおい町課設置条例の一部改正により、令和6年4月1日より産業建設常任委員会が所管する課名を変更するもの。

【全会一致・可決】

補正予算を可決

●議案60号〈予算〉

令和5年度おおい町一般会計補正予算(第5号)

8175万1千円増額

【主な歳出内容】

○戸籍住民基本台帳事務

552万2千円増額

○うみんぴあ大飯事業

141万円増額

○里山文化交流センター  
管理事業

4907万1千円増額

【主な質疑】

問 人事院勧告に基づいて、給与改定について、会計年度任用職員は、総務省通知では常勤職員に準ずることとしており、対象とすべきでないか。

答 国からの通知はあるが、会計年度任用職員の月例給の取り扱いについては遡及適用も含め、今の状況では扶養など個々固有の問題があ

り、逆に個人の不利益になるということもあることから対象としない。

問 マイナンバー法および公的個人認証法の一部改正による「氏名の振り仮名」の記載について、届出がない者に対して職権で記載しているが、どのような対応がなされるのか。

答 全住民に対してシステムで作成された振り仮名の確認通知を行い、1年間の間に届出が無い者については、通知をした振り仮名を職権で記載することになる。

問 里山文化交流センターの空調工事の前払金額4,900万円余りは、工事約款上請求があれば支払をしなければならぬ。当該工程表では今年度の工事はなく、支払う必要はあるのか。

答 機器なども大型で、請負業者はその発注手続きなどが必要であり、前払金として見込んでいる。

【討論】

○反対 猿橋 巧議員

マイナンバーカードなどに氏名の振り仮名を職権で記載できることや会計年度任用職員に対する対応がなされていないなどの事務遅滞のため反対する。

○賛成 寺井義孝議員

人件費の調整は人事院などの勧告に基づきされたものである。教育費における消火ポンプ更新工事、里山文化交流センター空調設備更新工事などは、整備後の稼働時期を見据えた予算となっており、緊急やむを得ない補正予算となっているため賛成する。

【賛成多数・可決】

●議案61号〈予算〉

令和5年度おおい町国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)

142万8千円増額

【全会一致・可決】

●議案62号〈予算〉

令和5年度おおい町国民健康保険診療事業特別会計補正予算(第2号)

増減なし

【全会一致・可決】

●議案63号〈予算〉

令和5年度おおい町介護保険事業特別会計補正予算(第2号)

221万6千円増額

【全会一致・可決】

●議案64号〈予算〉

令和5年度おおい町簡易水道事業特別会計補正予算(第1号)

41万3千円増額

【全会一致・可決】



●議案65号〈予算〉

令和5年度おおい町農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)

28万3千円増額

【全会一致・可決】

●議案66号〈予算〉

令和5年度おおい町特定環境保全公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)

25万5千円増額

【全会一致・可決】

●議案69号〈全協〉

令和5年度おおい町一般会計補正予算(第6号)

5646万9千円増額

【主な歳出内容】

○価格高騰緊急支援給付金給付事業

5458万1千円増額

○障がい者福祉施設・高齢者福祉施設物価高騰対策支援事業

181万3千円増額

【全会一致・可決】

特定事業契約を可決

●議案67号〈産建〉

特定事業契約の締結について(おおい町複合型交流施設第2期改修運営PFI事業)

おおい町複合型交流施設の第1期事業期間が本年度末をもって終期を迎えることから、令和6年4月1日以降の運営事業者について、民間資金等の活用による公共施設等の整備等の促進に関する法律第12条の規定に基づき、議会の議決を得るもの。事業期間 令和21年3月31日まで 契約金額 35億8206万9624円 契約の相手方 うみんぴあおおい パートナース株式会社

主な質疑

問 応募者からの提出書類を選定基準に基づき審査委員会で審査し、大和リースを代表とするグループを優先交渉権者として決定したとあるが、応募者はこの企業1社だけであったのか。

答 事前に数社の問い合わせがあったが、実際に事業提案をし、名乗りを上げたグループはこの1グループのみである。

問 説明時の主な提案内容について、カードキーシステムの導入とスパ棟にバレルサウナの設置とあるが、その他のような提案があったのか。

答 お風呂のシャワーヘッドの取り換え、USBコンセントの増設、レストランは客席を区切り半個室にするなど、プライベートな空間

指定管理者の指定を可決

●議案68号〈産建〉

指定管理者の指定について(おおい町林業振興拠点施設)

・株式会社名田庄ウツディーセンター

主な質疑

問 京都府から民間業者が町内に来て木材を買い付けているため木材が市にかからず、開催回数も少ない。毎年、町からの委託料と自主事業により同社は維持しているが、利益を出す取り組みや、れいなん森林組合などの他団体との協力体制の構築が必要では。

答 木材の付加価値化をしていくと同時に、市にかけながらどう価格転嫁につなげるかが一番大事な視点かと思う。長期的な視野を持ちながら町にとってできる



ホテルうみんぴあ



おおい町林業振興拠点施設

だけ利益が生まれるような形で取り組みを模索していく。また、れいなん森林組合との連携を密にし、取り組んでいく。

【全会一致・可決】

お詫びと訂正

議会だより71号の5ページ「令和4年度決算」で掲載いたしました「子育て世帯価格高騰支援給付金給付事業」の決算額に誤りがありましたので、お詫びして訂正いたします。

(誤) 1774万9千円

(正) 1744万9千円

### 原子燃料サイクルの現状は

議員全員研修・原子力発電対策特別委員会研修

#### 【期 日】

令和5年10月11日(水)～10月13日(金)  
の3日間

#### 【場 所】

- ①日本原燃株式会社「原子燃料サイクル施設」
- ②電源開発株式会社「大間原子力発電所（建設地）」
- ③六ヶ所村議会

【参加者】 議員 13名

#### 日本原燃株式会社 「原子燃料サイクル施設」

1992年にウラン濃縮工場操業開始、低レベル放射性廃棄物埋設センター操業開始、1993年再処理工場着工、1995年高レベル放射性廃棄物貯蔵管理センター操業開始、2010年MOX燃料工場着工といった経緯で現在に至る。

社員の地元採用による雇用拡大、地元企業との共存共栄に向けた取り組み、地域の活性化と地場産業の振興に貢献している。

重要なのは最大処理能力8000トン／年、貯蔵プール容量3,000トンの再処理工場が2024年度上期のできるだけ早期に竣工し、大飯発電所に貯蔵されている使用済燃料を処理することにある。完成が遅れる中、一日も早い稼働を期待する。



#### 電源開発株式会社 「大間原子力発電所（建設中）」

原子炉型式は改良型沸騰水型軽水炉（ABWR）、燃料は濃縮ウランおよびウラン・プルトニウム混合酸化物（MOX燃料）、出力138万



3千kwの原子力発電所で、現在建設中、工事進捗状況は37.6%である。この特徴として敷地内に私有地が存在している

る。工事が一時中断していることから鉄骨などは錆が出ている施設もあり、早急に工事に取り掛かることが必要である。

原子力規制委員会にて現在も審査中であり、原子燃料サイクルの実現に向け早期完成を望むところであるが、現状は大変厳しく感じられた。

#### 六ヶ所村議会との意見交換会

一般会計151億、財政力指数1.6で、青森県唯一の普通地方交付税不交付団体である。

原子力施設ができる前の六ヶ所村は、第一次産業以外の生業が極めて少なく、80%が出稼ぎの村であった。

昭和44年5月の新全国総合開発計画により巨大開発の矢が当てられた。昭和59年7月、電気事業連合会

は、青森県および六ヶ所村に対して、原子燃料サイクル施設の立地協力の正式要請を行った。

「資源に乏しい我が国のエネルギー政策へ協力すること、そして、なにより、この地に産業を創出し出稼ぎを無くす。家族のいるふるさとで働き、家族とともに生活を営む。」との大儀があり、施設の受け入れを決定した。

現在、小学生・保護者見学会や中学生の交流や意見交換、高校生の意見交換会を実施している。今後は福井県嶺南・嶺北の高校生とも意見交換会を実施する予定である。

おい町においても、町内外の交流が必要であり、意見交換会・交流会を実施することがエネルギー教育において大切である。





・「住みたい田舎ランキング」上位の町の移住定住への取り組みは  
 ・高齢化が進む町での住民の交通手段への取り組みは

総務常任委員会視察研修

【期 日】

令和5年11月15日(水)～16日(木)

【場 所】

①鳥取県琴浦町

【参加者】

委員 7名

総務常任委員会では、人口減少問題への対策について調査研究を行っています。その一環として、移住定住と地域交通施策の先進地の取り組みを学ぶため、視察を行いました。

鳥取県琴浦町

琴浦町は、令和2年に町全域が過疎地域に指定された、人口約1万6千人、高齢化率38.1%の町。

民間発行の月刊誌の特集「2023年版住みたい田舎ベストランキング」人口1万～2万人の町」において、118自治体の中、総合1位となり、子育て世代、シニア世代でも1位、若者世代で2位と幅広い支持があり、移住への相談件数も増加している。

選ばれる理由には次の4つのポイントがあげられる。

①町の移住者支援…補助金を見直し、新規移住者の確保と流出防止に特化した補助金を創設

職…起業就農などの仕事への支援  
 住…お試し住宅、空き家見学子…子育て教育支援

②官民一体の移住定住支援

・移住支援団体「琴浦ポレポレ(ゆっくりの意味)な暮らし」が、移住者へのフォローやサポートを行う  
 ・空き家ナビには700件の登録があり、町内の不動産事業者と連携して空き家の媒介契約を推奨

③地域おこし協力隊5名の活動が、地域に刺激を与え活性化が進む

④役場の若手職員(35歳以下)が他課連携の「感星コトウラプロジエクト」で、PR、イベント企画、清掃啓発等の事業を実施



視察の日に行われていたポレポレカフェを見学

京都府南山城村

南山城村は京都府唯一の村で、人口約2千5百人、高齢化率は50%を超え、車両保有数は2千9百台。

三重県、奈良県、滋賀県との県境に位置し、非電化路線のJR関西本線が運行している。さまざまな課題がある中で村の公共交通が再編され、現在は定額で乗れるタフシーのような「村タフ」が「やまなみ交通運営協議会(構成員…村、社協、商工会、シルバーなど)」により運行されている。

村タフの運営方法は?

- ・運転手…主にシルバー人材センター
- ・車両…登録は7台(軽自動車も運行)
- ・運賃…村内一律300円
- 小学～高校生200円
- 村外500円
- ～3000円

- ・予算…運賃収入
- 村補助金
- ・予約方法…
- アプリ、電話

視察資料から転載



お知らせ

車いすでも入れます

議場がバリアフリーに

議場のバリアフリー工事が完成し、本会議場への出入りがし易くなりました。床の段差解消と、固定式の椅子の一部が可動式となり、車いすの対応が可能となりました。バリアフリー化工事と併せて、議場内に大型モニターが設置され、一般質問などでの資料が映せられるようになりました。

傍聴席への入室については、構造上階段を無くすることができないため、3階ロビーに新たに大型モニターを置き、議場内の様子を見ていただけるようになりました。



# 町政二つが聞きたい!

12月定例会議では、7人の議員が一般質問を行いました。

## ライドシェアを進める考えはあるか

**町長** 町の公共交通体系の実情を踏まえ、必要に応じて検討していく



たなか ひでき  
田中 秀樹

**問** おおい町が主体となつて\*ライドシェアを進める考えはあるか。

**答** (町長) 都市部や観光地、過疎地域における慢性的なドライバー不足が社会問題となる中、移動手段の新たな選択肢として、ライドシェア解禁に向けた議論が活発化している。岸田首相は年度内を目的に方向性を出し、できるもの

から速やかに実行していきたいと、ライドシェアの導入に向け意欲を示した。町としても、国の動向を注視しつつ、本町の公共交通体系の実情を踏まえ、必要に応じて検討していく。

\*ライドシェア…一般のドライバーが自家用車を使って、有償で乗客を相乗りさせ送迎すること。

**問** 現状のデマンドバスは住民からの要望の多い小浜や舞鶴の病院へ行けず大飯地域、名田庄地域間の行き来もできない。改善はできないのか。



町内のデマンドバス

**答** (町長) 現行法によつてさまざまな縛りがある中で、住民の利便性を最大に考えつつ、今後の取り扱いを検討する必要がある。

## ガソリンスタンド・SS過疎地対策は

**問** 本町周辺のガソリンスタンドが採算性や老朽化から閉店に追い込まれる中で、町においても閉鎖が予想される店舗があることから、町の対策は。

**答** (まちづくり課長) JA名田庄給油所は、採算面、設備の状況とも現時点においては特に問題はなく、当面は経営を続けると聞いている。石山の給油所については、民間のため確認を行っていない。また、町内には、現時点で5か所のガソリンスタンドが営業しており、国のSS過疎地には該当はしない。このことから町としての対応は現時点では検討していない。



町内のガソリンスタンド

## 歯の矯正に対する助成制度は

**問** 子ども・子育て応援日本一をきっかけとして、歯の矯正にかかる治療費に対し、助成する考えはないか。

**答** (すこやか健康課長) 歯の矯正については、現時点では保険適用は受けられない。この矯正治療費への町の助成については難しいと考えている。子どもの歯の矯正については、海外では保険適用されている事例もあり、令和3年に子ども



歯の矯正治療

の歯科矯正への保険適用の拡充を求める請願が国会に提出され、採択を受けた経緯もある。国内において、子どもの歯の矯正に対する保険適用の拡充に関しては議論がなされており、そのような声が今後大きくなっていく機運の醸成も必要と考えている。



## 今冬の除雪対策への取り組み方針は

**町長** 積雪が10cmに達し、さらに積雪が予想される場合に、除雪を開始する



寺井 義孝

**問** 今冬は暖冬との予報であるが、除雪体制は。

**答** (町長) すでに関係機関との除雪会議を開催し、除雪体制の確認を行った。町道など507路線、延長約160kmと公共施設44施設を委託業者20社により、積雪が10cmに達し、さらに積雪が予想される場合に除雪を開始する。



**問** 本郷区内など的大型除雪機が入れない狭隘な道路の除雪対策は。



**答** (町長) 狭隘な道路除雪対策として、住民主体で取り組める環境を整備するため、小型除雪機等購入支援事業を創設し取り組んでいる。町が、管理する町道全てを除雪することは困難であり、狭隘路線などの除雪は、引き続き、小型除雪機などを導入していただき、住民主体で実施できる環境整備に努める。

**問** 高齢化や緊急時の観点から、小型除雪機を町で確保し、オペレーターを含め、町の除雪対象路線として対応できないか。



**答** (町長) 狭隘路線の除雪対応は、さまざまな事情があると認識している。防災・減災・集落機能の維持などの観点からさまざまなことを検討する必要がある。本郷区内のある地区においては、15名のオペレーターを確保

しているところもあり、そういった地区と連携していくことなど、総合的に検討していきたい。



**効率的な基金運用が必要では**

**問** 総額約160億円の基金(家庭における貯金)運用は効率的に行なわれているのか。

**答** (副町長) 基金運用については、大部分を定期預金として預け入れしている。しかし、超低金利が続く中、基金の一部を信用力、利率や保有期間などの諸条件を考慮し、国債や地方債などの債権を購入し、運用益の確保に努めている。

**問** 令和4年度の基金運用益は。また、一部で債券を購入したことによりの程度増加したのか。

**答** (副町長) 基金の運用益は約880万円で、約20億円の基金を債権運用したことにより、430万円の利益を生んでいる。諸々の条件にもよるが、定期預金だけの場合と比較すると、計算上約370万円の利益を生んでいる。

**問** 基金運用は「資金管理運営方針」に

沿って運営されていることだが、具体的には。

**答** (副町長) 資金管理や資金運用基準の中で、元本の安全性を確保しつつ、効率的な運用に努めることとしている。定期預金、あるいは債権による運用ができ、安全性や利回りなどを考慮し、対応している。

**問** 「金融機関経営情報調査」業務の結果を、どのように活かしているのか。

**答** (会計管理者) 民間の信用会社が町の公金を預け入れている町内金融機関の自己資本比率などの調査をし、その結果に基づき経営状況の健全性を確認し、資金運用を行っている。

## 乾式貯蔵に対する見解は

**町長** 使用済み燃料対策の選択肢の一つであり安全性の向上につながるものと考えている



ひでかず  
なかにし  
中西 秀和

**問** 町として原子力に  
関する有識者の配  
置が必要では。

**答** (町長) 人材の確  
保は国・県・事業  
者の中で対応できるもの  
と認識しており、町とし  
ては確実な情報の収集や  
連絡体制を確立し、災害  
発生時には迅速かつ効果  
的な防護措置が行えるよ  
う努めたいと考えている。

**問** 原子力に関する情  
報発信などによる  
町民の安全安心の取り組  
みが必要では。

**答** (町長) 町民の原  
子力に対するご理  
解と安全安心感の向上が  
最も重要であると考えて  
おり、今後、国や県、  
事業者の取り組みと併  
せ、正確な情報の発信に  
努める。



おおい町オフサイトセンター

### 乾式貯蔵の見解と 住民説明は

**問** 乾式貯蔵に対する  
見解は。

**答** (町長) 日本原電  
東海第二発電所の

乾式貯蔵施設を視察した  
経験などから、使用済み  
燃料対策の「選択肢の一  
つ」であり、より安全性  
の向上につながるものと  
考えている。

**問** 仮に乾式貯蔵施設  
を大飯発電所構内  
に設置する場合の事前説  
明は。

**答** (町長) まずは、  
事業者の計画内容  
をしっかりと確認し、議  
会の考えを踏まえて、申  
請了承についての判断を  
することになると思う。

さらに、町と町民にとつ  
て、最も重要である安全  
性の確認については、原  
子力規制委員会の審査を  
経た後、町民に対し、大  
飯発電所における具体的  
な施設の概要や安全性に

についての説明を行う機会  
が必要だ。その方法、詳  
細については、今後の動  
向を踏まえ、適時適切に  
対応していく。



東海第二原発乾式キャスク

### 避難道路の 早期整備が必要

**問** 青戸の大橋は老朽  
化が進んでいる。  
避難道路の多重化の観点  
から新たな橋梁の建設が  
必要では。

**答** (町長) 避難道路  
についての県の方  
針は、国道27号から大島  
までの区間については、  
青戸の大橋から県道を利用  
するルートと、若狭和  
田ビーチ交差点から大見



青戸の大橋

崎和田線を経由し、新大  
島トンネルを利用する  
ルートにより多重化され  
ているとの認識であり、  
既存の青戸の大橋の補  
修、補強工事を行い、長  
寿命化を図りながら活用  
していくこととされてい  
る。しかしながら、さら  
なる防災能力の向上のた  
めには、新たな橋梁の建  
設により、安全に、かつ  
最短に住民避難および事  
故制圧がなされる必要が  
あることから、引き続き  
国や県に要請を行う。

**問** 小浜綾部線、坂本  
高浜線、岡田深谷  
線の早期完成、並びに大  
島地区海岸道路の改良が  
必要では。

**答** (副町長) 小浜綾  
部線の川上地区に  
ついては平成26年度から  
整備を進めており、現在  
他事業で発生する残土を  
活用した盛土工事が進め  
られ、残土受け入れの調  
整により早期完成に取り  
組んでいる。

坂本高浜線は、平成25  
年度から第2期工事区間  
の整備を進めており、来  
年度中の全面共用開始に  
向けて取り組んでいる。

岡田深谷線は、令和3  
年度に事業化され、一日  
も早い工事着手と供用開  
始に向け取り組んでいる。  
大島地区海岸道路の整備  
は、現況の道路幅員が7  
メートル程度あることか  
ら拡幅と改修の必要性は  
低いものと考えている。



# 新合宿施設が2棟建てに変更となった経緯は

**町長** 建設費の増高により新たな財源を確保するため、計画の見直しが必要となった



道 浩 ひろみち  
敷 屋 やしき

**問** 合宿施設計画が変更され、建物が2棟建てになった経緯は。

**答** (町長) 建設資材の高騰、資機材の不足による影響から、建設費が増高し、新たな財源を確保するため、防災の拠点となる施設の整備に対する補助事業の採択を目指したところ、宿泊施設と研修施設に分ける必要性ができたため。2棟に分けるメリットはあるのか。

**答** (町長) 新たな施設では、文化活動やセミナー活動など、幅広い利用を想定している。宿泊者だけでなく、会議スペース利用団体など、複数団体の同時受け入れが可能となる。また、2棟に分け、階数を減らすことで耐震構造や防火対策に係る建設コストを抑え、設備もコンパクトになり、結果的にランニングコストの削減にもつながることができると見込んでいる。

**問** 施設建設後の駐車場は。

**答** (社会教育課長) グラウンド海側のパターゴルフ場に駐車場を整備する予定である。

**問** 合宿施設建設前に駐車場を整備すべき。

**答** (社会教育課長) 今後基本計画を進めていくなかで検討していく。

## 中学校部活の地域移行の状況は

**問** 現在までの取り組み実績と今後の計画は。

**答** (教育長) 関係者に趣旨や内容について説明を行うとともに、保護者に対しても中学校入学説明会やPTA総会において説明を行っている。中学校の部活動種目に該当する町内団体の方からも意見をともに

**問** 地域移行の受け皿となる団体などの動きは。

**答** (教育長) 野球をはじめ、いくつかの種目について前向きな動きがある。

**問** 保護者の送迎の負担、金銭的負担などが危惧される。町の対応や補助は。

**答** (教育長) 基本的には受益者負担であるが保護者の負担軽減策は今後検討していく。

**問** 「地域の子どもは地域で守る。」企業も一緒になって応援できる仕組みづくりが必要では。

**答** (町長) 企業とタイアップをして次

世代を担う子どもたちを支え、育てていくという考え方は、子ども・子育て支援日本一を標榜する我が町にとってはふさわしい。

## 台湾新北市淡水区と友好交流都市の覚書が締結



**問** 相手先淡水区の反応は。

**答** (町長) 淡水区巫区長は、友好交流都市覚書締結の直後、一滴水記念館がおおい町や若州一滴文庫との深い友好交流関係を築き、今後さらなる交流の深化や双方の発展促進に寄与するとの期待を表明された。

**問** 締結後、教育長訪台の効果は。

**答** (教育長) 学校間オンライン交流などは早期に実現できる。また、来年度のスーパー大火勢に、淡水区などから関係者が来町の際には、国際交流や文化、スポーツ活動などの関係者とも友好を深めていく計画を検討中。

**問** 締結により一次産業を含め経済面での効果と期待は。

**答** (町長) 台湾への商品の輸出など、新たなビジネスチャンスができた。1次産業を含め成長産業化のためには重要なマーケットの拡大になることを期待する。

# 人口減少対策は「自治体では限界があり、社会構造の是正を国、県に要請すべき」

## 町長 県を通じて国に対して強く要請しつつ



みつや 満也  
つつみ 堤

**問** 人口減少対策は「自治体の施策では限界があり、国や県に対して国家施策として抜本的な社会構造の是正を要請すべきではないか。」

**答** (町長) 人材の輩出、食料供給、水源涵養、エネルギー供給など公益機能を支える地方の産業の成長産業化の研究と支援など人口減少対策について知事に直接会い、国に要請されるよう要望する。

**問** 国に先がけた町独自の施策は。

**答** (町長) まず、国が大きなビジョンを構築し、国策として示してほしい。そういったことを注視しつつ町として何ができるかについて今後検討していきたい。

**問** 新たな企業団地への企業誘致について、企業誘致に対する基本的な方針と現時点での対応状況は。

**答** (副町長) 若年層を主体とした雇用拡大とUターンを促す企業誘致を進めていく。現在複数の企業が来町され、事業計画の説明を受けるなど随時対応しているが、慎重に見極めていきたい。

**問** 若年層を主体とした誘致企業とは、

**答** (副町長) 製造業、物流関連産業としている。また、若年層の就職先として選択肢を発信できるような優良企業をリサーチしている。

**問** 「おおいの移住者・新婚・子育て世代への住まい支援事業」要綱の申請時期や完成時期が現実にそぐわないことから、見直しをすべきでは。

**答** (建設課長) 国、県の補助採択を伴うものについては年度を股ぐ補助事業を行っていないため、国、県に対して要請するとともに、町としても検討していく。

**問** 国、県への要請とともに、町として検討するとは、新たな支援策か、現在の支援策の上乗せなのか。

**答** (町長) まず要請を行い、国、県において、その結果も踏まえ、町としてその後の検討にさせていただきたい。



うみんぴあエリア  
子どもの遊び場

## 子どもの遊び場

**問** 子どもの遊び場と世代間交流機能などを持たせた複合型の整備が望まれるが、名田庄地域の課題解決のため、県の全天候型子供の遊び場整備事業の活用計画は進んでいるのか。

**答** (住民窓口課長) 現時点では具体化していない。来年度検討会を設置し、世代間交流機能を含めて、施設の具体化を進め令和8年度末完了を目標に県補助を有効に活用し整備を進めたい。

**問** 検討会のメンバーはどのような構成を想定しているのか。

**答** (住民窓口課長) 現時点では、子ども・子育て会議などからも意見を聞いているが、今後は児童福祉施設の関係者、小・中学校の関係者、民生児童委員、一般の住民の方などにも参画していただいて検討を進めたいと考えている。



子どもの屋内遊び場  
(子ども家族館)



企業誘致PR資料



## 通学路の安全対策として、グリーンベルトの設置が必要ではないか

**町長** ハード整備だけでなく、危険回避能力を身に付けることも大切



つじ とおる 徹

**問** 西街道本郷トンネル付近における通学路変更の進捗状況は。

**答** (町長) 歩道設置工事の設計を今年度末に完了予定としており、その後工事の施工と併せて、横断歩道の設置を行う。工事完了後に通学路の変更を学校に助言する考えである。

**問** 通学路にグリーンベルトが設置されているが、その効果は。



**答** (教育長) グリーンベルト設置路線では、車の運転者は速度を落とし、歩行する児童、生徒に配慮されており、効果があるものとは判断している。

**問** 本郷区内にスクリーンゾーンを設置しては。

**答** (教育長) スクリーンゾーンには、交通安全対策として、横断歩道、カーブミラーなどが設置でき、県公安委員会が決める道路交通法上の規制が適用できるが、

法的にはスクリーンゾーンの範囲は学校を中心に半径約500m程度とされており、本郷区内には設置できない。



**問** 本郷区内は道路幅が狭く、降雪時、除雪作業後の安全対策が必要では。

**答** (副町長) 本郷区内の道路は幅員が狭く、建物が道路に面していることから、道路脇へ排雪できないなど、安全対策が必要なことは認識しており、歩道整備は

町南通学路安全推進会議において、対策を検討していく。



**問** 防犯灯空白地の通学路に防犯灯の設置が必要では。

**答** (防災安全課長) 「通学路交通安全プログラム」に規定する点検を実施しているもので、防犯灯の空白地帯がないかの確認を行い、必要に応じ設置する。

**問** 佐分利小学校前の歩道橋付近にガードレールの設置が必要では。

**答** (建設課長) ガードレールなどの防護柵設置基準では、車両の路外への逸脱防止が目的とされている。県に對

し確認したところ、車両の路外への逸脱の可能性は低い箇所との認識であった。町としては、今後の道路状況を踏まえ、県に對し対応を働きかけたい。

また、歩行者の安全対策については、歩道橋上に安全な待避場所が確保されているのに加え、横断歩道と歩行者用信号機が設置されているなど、十分な安全対策がなされていると認識している。

また、歩行者の安全対策については、歩道橋上に安全な待避場所が確保されているのに加え、横断歩道と歩行者用信号機が設置されているなど、十分な安全対策がなされていると認識している。



袖ヶ浜海水浴場の活用方針は



**問** 現在、設備不良のため閉鎖となっているが、今後の活用方針は。

**答** (副町長) 新型コロナウイルス感染症拡大の観点から、令和2・3年度は閉鎖していたが、その後、給水設備が故障し、その修繕費用が高額となることが判明したため、費用対効果を考え、令和4年度以降も開設していない。今後、周辺には塩浜海水浴場や、赤碓崎オートキャンプ場があることから、関係団体の意見も伺いながら、活用方針を検討していく。



# 使用済核燃料の処分に係る知事発言への見解は

## 町長 立地県のトップとして責任ある言動と認識



さるはし 猿橋 たくみ 巧

**問** 使用済核燃料処分に係る知事の事業者への発言について。

**答** (町長) 今般の知事の発言は原子力発電所が複数立地する立地県のトップとしての責任ある言動であると認識し、賛同の意をもっている。

**問** 廃炉作業に伴い発生する放射性廃棄物の取り扱いと現サイト内の蒸気発生器や上蓋の処理等は確立されているのか。

**答** (町長) 事業者に對し、廃棄されるまでの間における厳重な管理はもちろんのこと、現サイト内で保管する蒸気発生器や、原子炉容器上蓋の廃止措置終了までの廃棄および廃炉作業に伴い発生する放射性廃棄物の処分場所の選定について、最大限の取り組みを求める。

**問** クリアランス物の公共施設での利用について。

**答** (町長) 県と連携する中で、町内の公共施設において、クリアランス物を利用した製品が、有効に活用されている。

## 土木工事等の適正な行政運営は

**問** 県営事業における受益自治体の負担金制度では、工事費の大型化に伴いその負担は大きくこの負担率などの改善が必要と考えるが、町の対応は。

**答** (副町長) 現時点において早急に検討する状況にはないものと認識しているが、県の建設事業計画や県内他市町の今後の動向を注視していく。

**問** 町発注工事などの設計積算根拠は、建設物価や土木施工単価に見合うものとなっているか。

**答** (会計契約課長) 町が発注する公共工事などの設計・積算については、一般社団法人建設物価調査会が発行する「建設物価」や、福井県が更新する「土木工事積算基準書」などにに基づき積算している。また、測量や複雑な構造計算などが必要となる工事については、コンサルタント会社などに委託して積算しているが、「建設物価」や「積算資料」などの刊行物に掲載のない資材で、一定以上の条件を満たす資材については、調査会社へ別途単価調査を依頼して、適正な市場価格を把握し積算単価を決定している。

## 会計年度任用職員 の処遇改善は

**問** 専門技術・知識をもつ会計年度任用職員の継続雇用や正職員化は。

**答** (総務課長) 町としては、引き続き組織体制の確保・充実に進めていくうえで、多様化する行政ニーズやそれに対応するための人的コストなどを総合的に勘案しながら、優秀な人材の確保に努めるとともに、適正な行政運営に取り組んでいく。

**問** 会計年度任用職員給料の遡及適用は。

**答** (副町長) 現状は遡及適用をしていないが、人事院勧告ならびに国の通知をふまえ、今後必要なシステム改修などを行ったうえで、対応を進める。

※P.8に関連質疑あり。

## 個人的な展示施設 の創設で街中の賑わいを

**問** 個人の趣味で収集・製作された品々を、街中の賑わいのために常設展示で広く情報発信などを行う体制を構築してはどうか。

**答** (社会教育課長) 町としては、きっかけづくりやアドバイスなどの支援を行ってみたい。

**問** 道具や設備などの貴重な文化遺産を未来に残すため、何らかの常設展示所などが必要ではないか。

**答** (社会教育課長) 郷土史料館において、保存させていただけるよう努める。





# 追跡

## あれから どうなったの？

a follow-up survey

議会だよりでは、定例会議での一般質問の要旨を掲載しています。議員からの提案などがどのように町政に反映されたかを、追跡調査してみました。

審議内容



### 名田庄トレイル整備を 誘客に結び付けては

ルートに堀越峠や五波峠を取り入れて流星館の宿泊プランなどを設定しては。

(令和3年6月議会 田中 秀樹 議員)

活動報告

商工観光課長答弁

### ロングトレイル道を整 備し、観光振興を図る

専門家のアドバイスを受け、トレイル道を活用したサービスの構築について検討を進める。

一般質問

どうなった？

### ナタショウトレイル ランニングレース 2023を開催

名田庄トレイルの設定を記念して、8月26日にトレイルランイベントを開催。

追跡



ちょっと  
深掘り!

初めての名田庄  
トレイルランに  
134人が参加!

### トレイルランってなあに？

トレイルは、「森林や原野、里山などを歩くための道」のことで、山野など未舗装路を走るスポーツを「トレイルラン」といいます。

ナタショウトレイルランニング2023は、流星館をスタートし、頭巾山～堀越峠～八ヶ峰～五波峠～八ヶ峰家族旅行村の約32kmのコースを制限時間10時間で踏破するものです。コースには4か所のエイドステーション（水分やエネルギー補給のポイント）が設けられ、また、ゴール後には、参加者に町の食材を使った食事がふるまわれました。



### 参加者アンケートより抜粋

・気持ちよく走れるトレイルもありながらアップダウンもあり、幅広い方に楽しんでもらえるコースだと思います。地元の方のおもてなしも非常に素敵で、また参加したいと思いました。



# かがや 輝く人

夢は

## スケボーの町おおい

### スケボーショップSPOT

知原功久さん

Q お店の名前の由来は。

A 人が多く集って頂くようスポットとしました。

今回の輝く人は、シーシーパークのチャレンジショップでスケートボード店を開業されているスケートボーダーの方にお話を伺いました。

Q 消防士からショップ出店されたきっかけは。

A 17歳のころからスケートボードを始めて、関係する店舗をやっていたことから、タイミングよくスケートパークとチャレンジショップが完成し、人生の転機となりました。



Q 将来の夢は。

A 利用者皆が挨拶やゴミは持ち帰るとか気持ちよく利用できることに心がけ、私も指導する時は皆に伝えます。雨天の翌日は水たまりをワイパーで取り除くこともします。そんなこともあって、このスケートパークはアットホームだと言われています。

A スケートパークの近辺に店舗を開店させ、子どもたちや新たに始める方に指導もしたいと考えています。将来、オリンピック選手がおおい町から生まれて、スケボーの町とも言われるようになれば嬉しいです。



### 編集後記

新年あけましておめでとうございませう。

昨年は皆さまにとつてどのような1年だったでしょうか。議会は改革を進める中で、定数を1名削減して13名となりました。

今号の特集は、町民の皆さまからの一言と、新しく取り入れたオンラインを含めた議会報告会です。どちらも議会と町民の皆さまとの距離が縮まる企画であると思います。

今年の干支は、辰年で十二支の中で唯一、架空の生き物です。辰(竜)は、「竜巻」の語源となっているように、天候などの自然をも支配するような巨大な力を持つています。このことから辰年は、「変革」や「激動」の年と言われています。

町民の皆さまにとつて、本年が良い年になりますように願っています。

(中西記)

### 広報特別委員会

委員長	原田 和美
副委員長	屋敷 浩道
委員	堤 満也
〃	中西 秀和
〃	高本 和良
〃	寺井 義孝

3月  
定例会議の  
予定

おおい町議会では、本会議をはじめ議員全員協議会や各委員会も公開しています。次回の定例会議は3月です。傍聴については議会事務局(77-4060)までお問い合わせください。

会期：2月28日から3月21日まで(23日間)

本会議：2月28日(議案提案理由説明)、3月12日(一般質問)、3月21日(採決)

委員会：予算決算常任委員会(2月28日、2月29日、3月1日、3月5日、3月6日)  
原子力発電対策特別委員会(3月8日)  
総務・産業建設常任委員会(3月11日)